

令和6年度岩手県立宮古恵風支援学校 学校評価アンケート調査集計結果

学校評価委員会

1 調査期間 令和6年11月1日（金）～令和6年11月15日（金）

2 回答状況 (端数四捨五入)

調査対象者		調査数（人）	回答数（人）	回答率（％）	昨年度（参考）
本校職員		52	52	100.0	100.0
保護者	小学部	14	13	92.9	93.8
	中学部	9	9	100.0	100.0
	高等部	37	33	89.2	94.9
	小計	60	55	91.7	95.6
関係機関	らいず	9	8	88.9	90.9
	学童の家	7	7	100.0	100.0
	小計	16	15	93.8	94.1
児童生徒		64	62	96.9	100.0
合 計		192	184	95.8	98.1

3 集計方法

- (1) 調査対象者毎に、各質問項目の回答状況を数値化した。
- (2) ポイント式による算出方法を採用した。

4 考 察

今年度の学校評価は、昨年度の方針を踏襲し、一部を除き昨年度とほぼ同一の質問内容で実施した。職員アンケートは、質問内容及び評価指標ともに昨年同様である。保護者アンケート及び関係者アンケートは、質問及び評価指標の一部に変更を加えて実施した。質問における変更点は、質問の趣旨をより明確にするための具体例の挿入及び表現の変更に留まるものである。なお、評価指標から、「知っている、少しは知っている、あまり知らない、知らない」の表記を削除した。これは、「△分からない」との重複を避けるためである。児童生徒アンケートについては、昨年度と同一の内容で実施した。

(1) 職員

ア 項目の平均値

- ・評価項目全体の平均は3.5（前年度3.5）である。
- ・至急改善が必要な3.0を下回る評価はなかった。

イ 前年度と比較して0.2以上評価が上がった項目

- ・該当なし

ウ 前年度と比較して0.2以上評価が下がった項目

- ・該当なし

エ 最も評価が低かった項目

評価項目	質問	R6	R5	R4
7—2	本校は、業務内容の効率化や適正化を進め、教職員の心身の健康保持を図り、学校の教育向上につなげている。	3.3	3.3	3.3

- ・3年連続して低評価が続いており、改善に向けた取り組みが求められる項目となっている。在校等時間の縮減は進んでいるものの、業務分担の適正化（偏りの是正）、業務内容の見直しや効率化には、学校全体としての取り組みが必要となる。終業メッセージ設定による時間外電話対応に係る業務軽減、手続きや書式の簡素化のような実効性の高いものに加え、それぞれが校務において抱えている課題や改善に向けた工夫や提言などを学校全体で共有しつつ、校務軽減と効率化に向けた継続的な取り組みが必要である。

オ 分野ごとの平均値

評価分野	R6	R5	R4
1 安全・安心の保証	3.60	3.53	3.69
2 いじめ防止対策の推進	3.55	3.53	3.56
3 学びの保証	3.53	3.44	3.55
4 交流学习の推進 [R5 新設項目]	3.54	3.42	—
5 進路の保証	3.54	3.49	3.53
6 地域に開かれた学校づくり	3.55	3.44	3.42
7 業務改善の推進	3.51	3.49	3.46

- ・昨年度の学校評価において数値の低下が指摘された「安全・安心の保障」が、今年度は最も高い数値を示している。教職員が学校安全の向上に意識的に取り組んできた成果と考えられる。同時に、保護者アンケートにおいても評価が高い項目であった。教職員の取り組みと保護者が学校に求める安全・安心の一致が図られたといえる。
- ・過年度との比較において、全ての評価分野が上昇している。
- ・過年度との比較において、「交流学习の推進」「地域に開かれた学校づくり」における上昇幅が大きい。交流・交流や学校間交流による教育効果、地域産業や関係機関等の地域資源と連携した人材育成による教育効果への手ごたえが数値に表れていると考えられる。
- ・「A そう思う」と回答した職員の割合が高い質問項目

[71.2%]

6. 本校は、いじめ防止基本方針に基づき、組織的対応の推進を図っている。

[69.2%]

1. 本校は、危機管理マニュアルの共通理解と危機管理体制の見直しを常に行い、復興・防災教育や避難訓練を進めている。

2. 本校は、医療的ケアや学校給食など常に児童生徒の安全を最優先とした体制の整備を図り、また通学バスの安全運行のための規定の見直しや体制について状況を把握しながら適切に対応している。

19. 本校は、教職員の学校経営に対する参画意識を高め、コンプライアンスを遵守する体制を確立している。

・「A そう思う」と回答した職員の割合が低い質問項目

[38.5%]

9. 本校は、いわての授業づくり3つの視点を基本とした実践を行い、児童生徒の実態に応じながらICT機器などを積極的に活用した学習活動を推進している。

[42.3%]

20. 本校は、業務内容の効率化や適正化を進め、教職員の心身の健康保持を図り、学校の教育向上につなげている。

(2) 保護者

ア 項目の平均値

- ・評価項目全体の平均は3.6（前年度3.6）である。
- ・至急改善が必要な3.0を下回る評価はなかった。

イ 前年度と比較して0.2以上評価が上がっている項目

評価項目	質問	R6	R5	R4
1	宮古恵風支援学校は、安全・安心な学校になっていると思いますか。	3.5	3.3	3.2

- ・保護者の考える安全・安心な学校とは、必ずしも生活安全、交通安全、災害安全の領域に留まるものではない。児童生徒に対するきめ細かな指導、個に応じた適切な見守り、傷病への適切な対応、いじめ防止対策の推進(学校生活アンケート)、卒業後の進路を見据えた系統的な取り組み、保護者に対する丁寧な対応の積み重ねなどが、学校に対して保護者が抱く確かな安心感と信頼につながっていると考えられる。何よりも、子供が楽しく学校に通えていることに対する保護者の感謝の気持ちが表れていると推察される。
- ・記述回答には、「楽しく登校できているので安心しています。ありがとうございます」「子どもたちが安全に元気に過ごせるように、これからもよろしくお願いします」「毎日楽しく通学させてもらっております。ありがとうございます」「その子に合った学習を考えて頂き、感謝しています」という回答が寄せられている。
- ・昨年度の保護者アンケートにおいて最も評価が低かった項目が、今年度は高い評価を得られている。昨年度の学校評価の結果を受けて、見直しや改善に取り組んだ成果が着実に表れたものと考えられる。一方、記述回答においては、依然として通学路の安全性に対する危惧が指摘されている。「学校の場所が安全ではない」「通学路が危険」「学校から国道までの道が不安」「学校周辺の環境、通学路が安全安心ではないから」という回答が寄せられており、工事完了による通学路の安全確保が急務である。

ウ 前年度と比較して0.2以上評価が下がっている項目

- ・該当なし

エ 最も評価が低かった項目

評価項目	質問	R6	R5	R4
9	学校の施設・設備は、整備されていますか。	3.4	3.3	3.2
14	P T A活動は、活発に行われていますか。	3.4	3.5	3.4

- ・最も評価が低かった項目は、評価値3.4の上記2項目であるが、今年度は、玄関付近のスロープの滑り止め加工及びルーフと防風壁の設置により、安全性と快適性の向上が期待される。
- ・P T A活動については、ほぼ例年同様の数値である。事業所見学会、卒業性の保護者を講師とした講演会、親子行事(三鉄レトロ列車)など、保護者に役立つ様々な企画を展開しているだけに、保護者への周知を継続し、参加者の増加を期待したい。

(3) 関係機関

ア 項目の平均値

- ・評価項目全体の平均は3.6(昨年度3.5)である。
- ・至急改善が必要な3.0を下回る評価はなかった。

イ 前年度と比較して0.2以上評価が上がっている項目

評価項目	質問	R6	R5	R4
1 (変更)	学校は、文書やホームページで学校目標や行事の様子等をお知らせしていますが、学校の様子が伝わりますか？	3.7	—	—
2	宮古恵風支援学校は、安全・安心な学校になっていますか。	3.5	3.3	3.7
10 (変更)	学校からの文書や「恵風支援学校連絡網(メール配信)」等によって、学校からの連絡がすぐに伝わりますか。	3.7	3.5	3.7

- ・上記3項目については、らいず及び学童の家への情報発信と情報共有を丁寧に継続する必要がある。

ウ 前年度と比較して0.2以上評価が下がっている項目

評価項目	質問	R6	R5
7	学校は、児童生徒の学校生活の充実のために、医療機関や福祉施設との連携に取り組んでいますか。	3.4	3.7
9	学校の施設・設備は、整備されていますか。	3.6	3.8

- ・評価が下がった上記3項目について、らいずと学童の数値を比較する。

評価項目	質問	らいず	学童
7	学校は、児童生徒の学校生活の充実のために、医療機関や福祉施設との連携に取り組んでいますか。	3.5	3.3
9	学校の施設・設備は、整備されていますか。	3.6	3.8

エ 最も評価が低かった項目

評価項目	質問	R6	らいず	学童
5	学校は、日常から児童生徒の情報交換に努め、らいず・学童職員の連絡や相談に丁寧に対応していますか。	3. 4	3. 4	3. 4
7	学校は、児童生徒の学校生活の充実のために、医療機関や福祉施設との連携に取り組んでいますか。	3. 4	3. 5	3. 3

(4) 児童生徒

長期欠席者（高等部2名）を除く全児童生徒62名に対して、8項目について実施した。学部に応じて表現を変えているが、質問の趣旨は同一である。児童生徒の実態によっては、「わからない」との回答が散見される。

小学部・中学部においては、「いいえ」の回答がほとんどなく、概ね楽しい学校生活を送っている状況がうかがえる。高等部においては、小・中学部と比較すると、「いいえ」の回答が若干増えているものの、概ね楽しい学校生活を送れていると推察される。

高等部においては、「ほかの学校の生徒との交流は楽しいですか」という質問に対し、「はい」を選択する生徒の割合が少ないのが例年の傾向だが、職員アンケートの記述回答において、他校と交流する機会が少ないことを指摘する回答が複数寄せられている。

令和6年度 岩手県立宮古恵風支援学校学校評価 職員アンケート 集計用紙

[前年度からの変更点]

・なし

	質 問 項 目	全体平均	前年度	増減	0.2p増減
1 安全・安心の保証	本校は、危機管理マニュアルの共通理解と危機管理体制の見直しを常に行い、復興・防災教育や避難訓練を進めている。	3.7	3.5	0.1	
	本校は、医療的ケアや学校給食など常に児童生徒の安全を最優先とした体制の整備を図り、また通学バスの安全運行のための規定の見直しや体制について状況を把握しながら適切に対応している。	3.7	3.6	0.0	
	本校は、児童生徒の心身の健康を守る環境整備や、自らの健康意識を育てる学習を進めている。	3.5	3.4	0.0	
2 いじめ防止対策の推進	本校は、全ての児童生徒が自己有用感や充実感を感じられる集団づくり、授業づくりを進めている。	3.5	3.5	0.0	
	本校は、他学部の児童生徒との交流を継続し、集団の一員としての自覚や自信を育んでいる。	3.4	3.4	0.0	
	本校は、いじめ防止基本方針に基づき、組織的対応の推進を図っている。	3.7	3.6	0.0	
3 学びの保証	本校は、児童生徒の基礎的な知識・技能とそれを活用する思考・判断・表現や主体的に取り組む態度を育てることを目的とした教育課程編成を推進している。	3.7	3.5	0.1	
	本校は、個別の指導計画の改善と内容充実、共通理解を図り、効果的な指導や支援を進めている。	3.5	3.5	0.0	
	本校は、いわての授業づくり3つの視点を基本とした実践を行い、児童生徒の実態に応じながらICT機器などを積極的に活用した学習活動を推進している。	3.4	3.3	0.0	
	本校は、職員の校内研究や研修を活性化し、学び合う意識を互いに高めて専門性や資質の向上を図っている。	3.6	3.5	0.0	
4 交流学習の推進	本校は、学校間交流を推進し、他の学校の児童生徒と一緒に活動する楽しさや期待感を高め、同世代の特別支援教育への啓発や理解の促進を図っている。	3.6	3.4	0.1	
	本校は、交流籍交流を実施し、地域で生活する意識の向上やコミュニケーションの経験値を高めると共に同世代の特別支援教育への啓発や理解の促進を図っている。	3.5	3.4	0.0	
5 進路の保証	本校は、社会的自立に向けて、児童生徒一人一人の能力・適正などを踏まえ、将来を見通したキャリア教育を推進している。	3.6	3.6	0.0	
	本校は、個別の教育支援計画を活用して関係機関と連携を図りながら、希望進路の実現に向けて支援している。	3.5	3.5	0.0	
	本校は、児童生徒が社会で必要となるコミュニケーションを身に付けることができるような取組をしている。	3.5	3.4	0.1	
6 地域に開かれた学校づくり	本校は、宮古圏域における特別支援教育に関するニーズを把握し、地域資源を活用した指導・支援及び解決に向けた取組を支援している。	3.6	3.4	0.1	
	本校は、地域の伝統文化や特色を生かした学習活動を展開し、地域で生活していく力の基礎作りや地域貢献の意識を高めている。	3.6	3.5	0.0	
	本校は、学校の取組や特別支援教育動向について、積極的に地域に発信し、理解と啓発を図っている。	3.5	3.4	0.1	
7 業務改善の推進	本校は、教職員の学校経営に対する参画意識を高め、コンプライアンスを遵守する体制を確立している。	3.7	3.7	0.0	
	本校は、業務内容の効率化や適正化を進め、教職員の心身の健康保持を図り、学校の教育向上につなげている。	3.3	3.3	0.0	

令和6年度 岩手県立宮古恵風支援学校学校評価 保護者アンケート 集計用紙

〔前年度からの変更点〕

・昨年度の質問項目5「本校は、地域の特色を生かした教育活動を進めていますか」を4と統合し、更に交流活動の具体例を挿入

・評価指標から、「知っている、少しは知っている、あまり知らない、知らない」の選択肢を削除

	質 問 項 目	全体平均	前年度	増減	0.2p増減
1	宮古恵風支援学校は、安全・安心な学校になっていると思いますか。	3.5	3.3	0.2	↗
2	児童生徒の、将来の社会生活に役立つ授業や行事を行っていると思いますか。	3.6	3.7	0.0	
3	授業は児童生徒に合わせて、丁寧に行われていますか。	3.7	3.8	-0.1	
4	本校では、地域の特色を生かし、地域との交流(例:海岸清掃等)や学校間での交流学習(水産、崎山小中交流等)を行っていますが、児童生徒のためになっていると思いますか。	3.6	3.6	0.0	
	※ 昨年度の質問5「地域の特色を生かした教育」を4と統合				
6	本校は、福祉機関、医療機関、理学療法士、作業療法士、言語聴覚士との連携に取り組んでいます。児童生徒の学校生活の充実に役立っていますか。	3.5	3.6	-0.1	
7	本校では、保護者向けの進路説明会などの取組を行っていますが、これらの取組は、児童生徒の進路を考える上で役立っていますか。	3.5	3.7	-0.1	
8	学校は、個人情報を適切に取り扱っていますか。	3.7	3.8	-0.1	
9	学校の施設・設備は、整備されていますか。	3.4	3.3	0.0	
10	学校からの文書やお便り、ホームページによって、学校の様子が分かりますか。	3.6	3.7	0.0	
11	「恵風支援学校連絡網(メール配信)」は、役に立っていますか。	3.6	3.7	0.0	
12	学校は、保護者の希望や相談に誠実に対応し、授業に生かしていますか。	3.7	3.7	0.0	
13	PTA活動は、活発に行われていますか。	3.4	3.5	0.0	
14	PTA活動は、保護者と教職員が協力して行われていますか。	3.6	3.6	0.0	
15	お子様を本校に「入学させて良かった」と思いますか。	3.7	3.8	-0.1	

〔前年度からの変更点〕

・前年度の質問1「学校は、年度初めにホームページで学校教育目標等をお知らせしていますが、ご存じでしたか」を「学校の様子が伝わりますか」に変更

・前年度の質問10「学校からの文書やホームページによって、学校の様子が分かりますか」を「学校からの連絡がすぐに伝わりますか」に変更

	質 問 項 目	平均	前年度	増減	0.2p増減
1	学校は、文書やホームページで学校目標や行事の様子等をお知らせしていますが、学校の様子が伝わりますか。	3.7	2.8	0.9	—
2	宮古恵風支援学校は、安全・安心な学校になっていますか。	3.5	3.3	0.2	↗
3	学校は、児童生徒の将来の社会生活に役立つ学習活動を行っていますか。	3.8	3.7	0.0	
4	学校の授業は、児童生徒に分かりやすく、丁寧に行われていますか。	3.5	3.7	-0.1	
5	学校は、日常から児童生徒の情報交換に努め、らいず・学童職員の連絡や相談に丁寧に対応していますか。	3.4	3.4	0.0	
6	学校は、地域の特色を生かした教育活動を進めていますか。	3.6	3.7	0.0	
7	学校は、児童生徒の学校生活の充実のために、医療機関や福祉施設との連携に取り組んでいますか。	3.4	3.7	-0.2	↘
8	学校は、個人情報を適切に管理していますか。	3.7	3.9	-0.1	
9	学校の施設・設備は、整備されていますか。	3.6	3.8	-0.2	↘
10	学校からの文書や「恵風支援学校連絡網（メール配信）」等によって、学校からの連絡がすぐに伝わりますか。	3.7	3.5	0.2	↗

令和6年度児童アンケート集計結果 小学部

15 名 / 15名

	しつもん	Y はい	N いいえ	Q わからない
1	がっこうは たのしいですか。	5	0	10
2	べんきょうは よく わかりますか。	3	0	12
3	せんせいは あなたの はなしを よくきいてくれますか。	4	0	11
4	せんせいは あなたのことを ほめてくれますか。	2	0	13
5	せんせいの はなしは わかりやすいですか。	1	0	14
6	がっこうの ぎょうじは たのしいですか。	5	0	10
7	じしんや かじになったら、どうすればよいか わかりますか。	4	0	11
8	ほかのがっこうの ともだちとの こうりゅうはたのしいですか。	4	0	11
		28	0	92
		120		

令和6年度生徒アンケート集計結果 中学部

10 名 / 10名

	しつもん	Y はい	N いいえ	Q わからない
1	がっこう 学校の たの 楽しいですか。	8	0	2
2	せんせい 先生は、わかりやすく べんきょう おし 勉強を 教えてくれますか。	8	0	2
3	せんせい 先生は、あなたの はなし は き 話を よく聞いてくれますか。	6	1	3
4	せんせい 先生は、あなたががんばったことを ほめてくれますか。	7	0	3
5	せんせい 先生は、あなたの はなし 話を、わかりやすいですか。	8	0	2
6	がっこう 学校の ぎょうじ たの 行事は 楽しいですか。	7	0	3
7	じしん 地震や かじ お 火事が 起きたとき、どうすればよいか わかりますか。	7	0	3
8	ほかの学校の がっこう とも 友だちとの こうりゅう たの 交流は楽しいですか。	7	0	3
		58	1	21
		80		

令和6年度生徒アンケート集計結果 高等部

37 名 / 39名

	しつもん	Y はい	N いいえ	Q わからない
1	がっこう 学校の たの 楽しいですか。	33	2	2
2	せんせい 先生は、わかりやすく べんきょう おし 勉強を 教えてくれますか。	33	1	3
3	せんせい 先生は、相談し やすい そうですか。	34	0	3
4	せんせい 先生は、あなたが がんば 頑張ったことを ほめてくれますか。	34	0	3
5	せんせい 先生は、わかりやすく はなし 話をしてくれますか。	34	1	2
6	がっこう 学校の ぎょうじ たの 行事は 楽しいですか。	33	2	2
7	じしん 地震や かじ お 火事が 起きたとき、 じぶん み まも 自分の 身を守る ほうほう 方法が わかりますか。	33	0	4
8	ほかの学校の がっこう せいと 生徒との こうりゅう たの 交流は楽しいですか。	25	5	7
		259	11	26
		296		

	質 問 項 目	1	2	3	4	5	6	平均
1	本校の学校経営計画の取組方針(7項目)は適切ですか。	4	4	4	4	4	4	4.0
2	本校の学校評価(自己評価)方針、項目設定は適切ですか。	4	4	4	4	4	4	4.0
3	本校の学校評価(自己評価)結果は適切ですか。	4	4	4	4	4	4	4.0
4	本校の学校経営は適切に行われていますか。	4	4	4	4	4	4	4.0